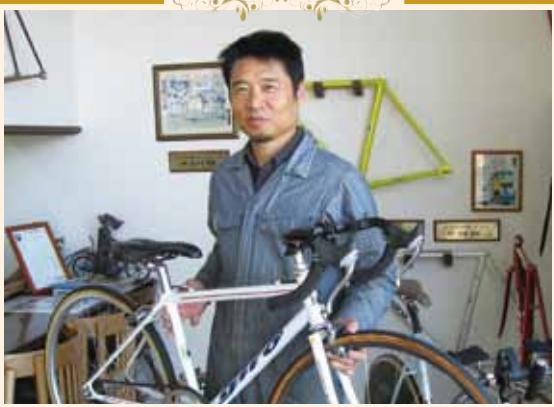


技能功労士



競技用自転車製造・メカニック 32年 メカニコ ジロ

いわい しょうじろう

岩井 正二郎さん (55歳 山川神代)

製造とメカニック(技術)&コーチングの技能を活かす

「勝てるフレームを作りさらに機能美を持たせたい。作ったフレームで優勝してもらうのが目標」と、選手と気持ちを共有しながらフレーム作りに挑む。戦略的にギアを変えるなど技術的にサポートするメカニックでも活躍し、ソウルオリンピックにも同行。「世界の頂点の所で仕事ができ、自分のフレームが成績に反映してくるのは嬉しい」と、語る。

競技用自転車フレーム製造の他、日本代表選手のメカニック支援コーチを務める。NPO法人「育てよう未来のオリンピックメダリスト」を設立し、子ども達にも競技用自転車への経験と興味を持たせている。

技能功労士



ゴム製品製造工 42年 株式会社 ムーンスター

おおまがり みつこ

大曲 満子さん (57歳 柳川市)

高機能かつ高品質な商品作りを目指して 靴製法技能を取得

「少しでもきれいにズれないよう正確に心掛けています」と、話す大曲さんの手元は、素早く次々と靴底型に糊を塗っていく。スピードと正確さは熟練された技。「こうして一部の工程を請け負っていますが、靴として出来上がった状態を見ると嬉しいですね。今まで覚えてきた様々な工程を今度は人に教えながら毎日を充実させていきたい」と、語る。

手貼り布靴・長靴の加工、布靴アッパー(甲部分)の製法、PU射出成型靴(ポリウレタン樹脂を型に射出注入し化学反応・固化させる製造法)の仕上げ作業、靴製造工程全般にわたる実務経験を有す。高い技能と経験から生産ラインのリーダーとしても信頼を得ている。

技能功労士



久留米、九州、全国、
アジアを規模とした
数々の大会で内閣
総理大臣賞、労働
大臣賞、文部大臣賞など
多くの優れた賞を
受賞。花を通してこの
地域で心の豊かさ
が伝えられたらと、
子ども達のフラワー教室や古賀塾
(プロのフローリスト
対象の塾)を開いて
いる。

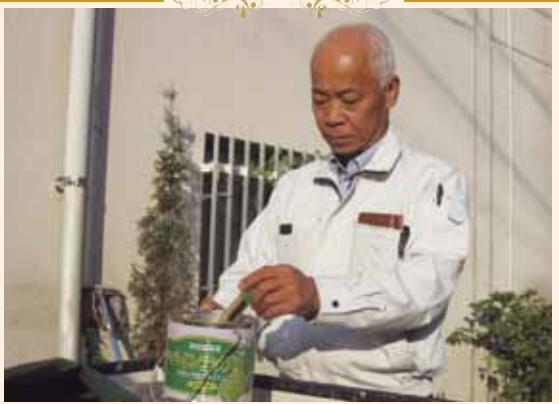
フラワー装飾技能士 37年
株式会社 花工房ガーラジュ

こが えつこ
古賀 悅子さん
(60歳 三潴町)

花を通して感じる心を表現

「花を通じて心に元気を届けたい」と、話す古賀さん。「今、花1本でも飾るような心のゆとり、心の豊かさがなくなってきたいでのでは」と、殺伐とした現代社会に胸を痛める。また、「人生の節目の花は大事です。特に葬儀の花。飾られた花を通してその人の人生が垣間見られます」と、話す。花で人となりを表し人生を表し心を表して、感動を届けている。

技能功労士



塗装工 45年 コモダ塗装 株式会社

こもだ ひろみち

菰田 広道さん (64歳 瀬下町)

塗料を駆使した技術で 素材の価値を活かすのが塗装の役目

「塗装の目的は美観と、素材(木・鉄など)を塗装で腐食や錆から保護することです。技術者として防水、断熱など塗料の性能を百分出しながら、素材の価値を活かすことが我々の役目だと思います」と、塗装業としての誇りを語る菰田さん。「ただ塗るだけではなく、何のために塗るのか、塗装に携わる意識を理解させて後継者を育てていきたい」と、話す。

刷毛塗りに秀でており、刷毛目の筋が目立たず均一に、表面が凸状にならないように塗り、柱と壁の部分に隙間ができるないよう塗装。全国建築塗装技能大会にて数々の賞を受賞。1級塗装技能士。工事現場を管理する主任技術者としても活躍。技術指導や育成も行なっている。